

令和6年度公害苦情処理状況調査結果について																																																		
経緯	<p>○ 県内における公害苦情の発生及び処理状況を把握するため、昭和44年度から公害苦情調査を実施している。</p> <p>○ 調査対象は各市町村、保健福祉事務所、林務環境事務所、家畜保健衛生所の公害苦情相談窓口寄せられた公害苦情の内容とその処理状況。</p>																																																	
内容	<p>○ 令和6年度に、県及び市町村で受理した公害苦情受付件数は、880件であり、前年度（令和5年度891件）に比べて11件減少した。</p> <p>○ このうち、典型7公害に関する苦情が397件（45.1％）で、前年度に比べて6件減少した。</p> <p>○ なお、公害の種類別に見ると、騒音に関する苦情が115件と最も多く、次いで大気汚染、悪臭に関する苦情が109件・96件だった。</p> <table><tr><td>騒音</td><td>大気汚染</td><td>悪臭</td><td>水質汚濁</td><td>振動</td><td>土壌汚染</td><td>地盤沈下</td></tr><tr><td>115件</td><td>109件</td><td>96件</td><td>66件</td><td>11件</td><td>0件</td><td>0件</td></tr></table> <p>○ このほか、典型7公害以外に関する苦情が483件（54.9％）で、前年度に比べ5件減少した。（表1、図1）</p> <p>○ 発生原因別にみると、主なものは次のとおりであった。（表2、図2）</p> <table><tr><td>発生源</td><td>自然系</td><td>投棄された廃棄物</td><td>焼却（野焼き）</td><td>家庭生活</td></tr><tr><td>件数</td><td>306件</td><td>100件</td><td>97件</td><td>59件</td></tr><tr><td>割合</td><td>34.8％</td><td>11.4％</td><td>11.0％</td><td>6.7％</td></tr></table> <p>○ 被害の種類別にみると、感覚的・心理的被害（うるさい、臭い、不快感）が678件であり、全体の77.0％を占めていた。（表3、図3）</p> <table><tr><td colspan="2">被害の種類</td><td>件数</td><td>割合</td></tr><tr><td colspan="2">感覚的・心理的被害</td><td>678件</td><td>77.0％</td></tr><tr><td colspan="2">健康被害（騒音による寝不足等）</td><td>39件</td><td>4.4％</td></tr><tr><td colspan="2">財産被害（家屋、生活用品等の破損、汚れ等）</td><td>28件</td><td>3.2％</td></tr><tr><td colspan="2">その他（農作物、養殖魚、ペット等の被害、環境悪化の懸念等）</td><td>135件</td><td>15.3％</td></tr></table> <p>○ 苦情の処理状況については、全苦情件数889件（前年度からの繰越分9件含む）のうち、年度内に直接処理したものが796件（89.5％）、警察・国等へ移送したものが16件（1.8％）、翌年度へ繰り越しているものが6件（0.7％）、原因が不明で直接処理が不可能であったものが71件（8.0％）であった。（表4）</p>	騒音	大気汚染	悪臭	水質汚濁	振動	土壌汚染	地盤沈下	115件	109件	96件	66件	11件	0件	0件	発生源	自然系	投棄された廃棄物	焼却（野焼き）	家庭生活	件数	306件	100件	97件	59件	割合	34.8％	11.4％	11.0％	6.7％	被害の種類		件数	割合	感覚的・心理的被害		678件	77.0％	健康被害（騒音による寝不足等）		39件	4.4％	財産被害（家屋、生活用品等の破損、汚れ等）		28件	3.2％	その他（農作物、養殖魚、ペット等の被害、環境悪化の懸念等）		135件	15.3％
	騒音	大気汚染	悪臭	水質汚濁	振動	土壌汚染	地盤沈下																																											
	115件	109件	96件	66件	11件	0件	0件																																											
	発生源	自然系	投棄された廃棄物	焼却（野焼き）	家庭生活																																													
	件数	306件	100件	97件	59件																																													
	割合	34.8％	11.4％	11.0％	6.7％																																													
	被害の種類		件数	割合																																														
	感覚的・心理的被害		678件	77.0％																																														
	健康被害（騒音による寝不足等）		39件	4.4％																																														
	財産被害（家屋、生活用品等の破損、汚れ等）		28件	3.2％																																														
その他（農作物、養殖魚、ペット等の被害、環境悪化の懸念等）		135件	15.3％																																															
連絡先	大気水質保全課 保全対策担当 TEL055-223-1508																																																	

表1 公害苦情件数の推移

公害苦情件数の推移									(単位：件)	
種別 年度	典 型 7 公 害								典型 7 公害 以外	合計
	大気 汚染	水質 汚濁	土壌 汚染	騒音	振動	地盤 沈下	悪臭	小計		
22	205	92	3	92	3	0	142	537	342	879
23	162	105	2	75	1	0	133	478	405	883
24	165	103	4	81	2	0	124	479	276	755
25	183	122	7	74	10	1	103	500	280	780
26	133	117	2	75	2	0	86	415	274	689
27	171	96	0	99	9	0	97	472	353	825
28	204	91	2	110	3	0	100	510	349	859
29	140	77	3	94	1	0	70	385	294	679
30	135	80	0	98	4	0	98	415	313	728
R01	108	71	1	72	3	0	91	346	383	729
R02	118	53	1	93	6	0	139	410	506	916
R03	130	62	2	102	3	0	120	419	482	901
R04	100	57	0	129	3	0	128	417	416	833
R05	91	78	2	104	2	0	126	403	488	891
R06	109	66	0	115	11	0	96	397	483	880
対前年度増減	18	-12	-2	11	9	0	-30	-6	-5	-11
対前年度比	1. 20	0. 85	0. 00	1. 11	5. 50	－	0. 76	0. 99	0. 99	0. 99

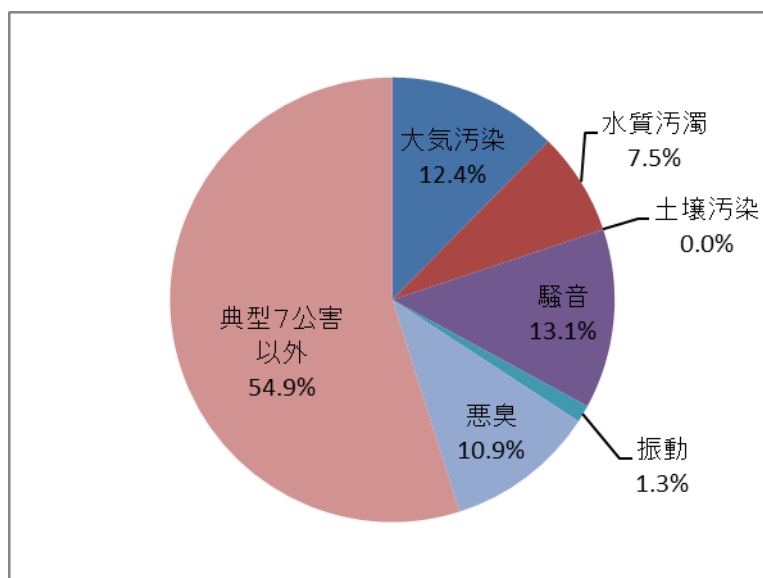


図1 種類別公害苦情割合

表 2 発生源別公害苦情件数

令和6年度発生源別公害苦情件数												(単位：件)		
発生源 種類	焼却 (施設)	産業用 機械作動	産業 排水	流出・ 漏洩	工事・ 建設作 業	飲食店 営業	移動 発生源 (自動車 等)	投棄さ れた廃 棄物	家庭 生活	焼却 (野焼 き)	自然系	その他	不明	計
大 気 汚 染	3	0	0	1	16	0	1	0	3	79	0	5	1	109
水 質 汚 濁	0	0	16	16	0	2	3	5	3	0	2	1	18	66
土 壌 汚 染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
騒 音	0	17	0	8	22	5	6	0	25	0	0	29	3	115
振 動	0	0	0	0	10	0	1	0	0	0	0	0	0	11
地 盤 沈 下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪 臭	6	2	7	9	2	3	0	2	20	16	1	16	12	96
典型 7 公害以外	0	0	0	0	0	0	0	93	8	2	303	77	0	483
計	9	19	23	34	50	10	11	100	59	97	306	128	34	880

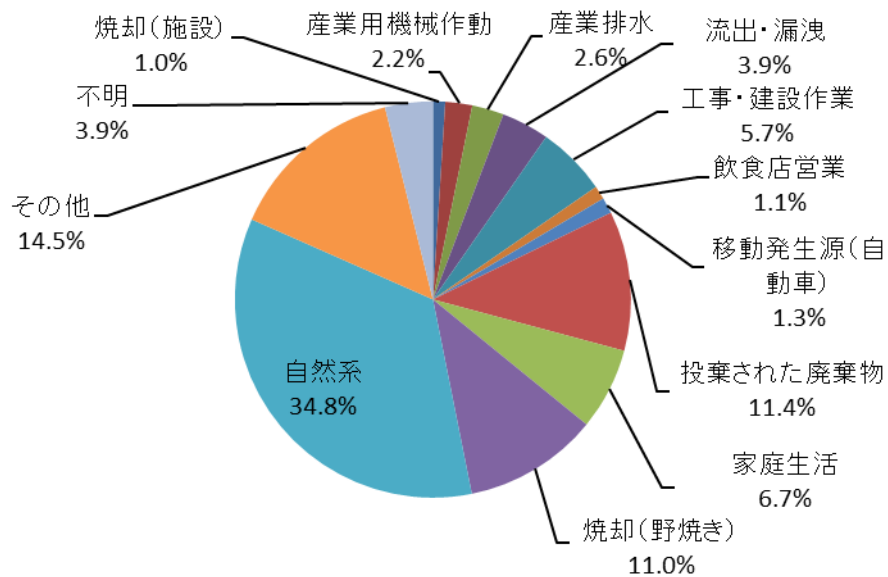


図 2 発生源別公害苦情割合

表 3 被害の種類別公害苦情件数

(単位:件)

種類	健康	財産	感覚的・心理的	その他	合計
大気汚染	6	10	87	6	109
水質汚濁	5	5	47	9	66
土壌汚染	0	0	0	0	0
騒音	7	0	106	2	115
振動	1	0	10	0	11
地盤沈下	0	0	0	0	0
悪臭	17	1	75	3	96
典型7公害以外	3	12	353	115	483
計	39	28	678	135	880

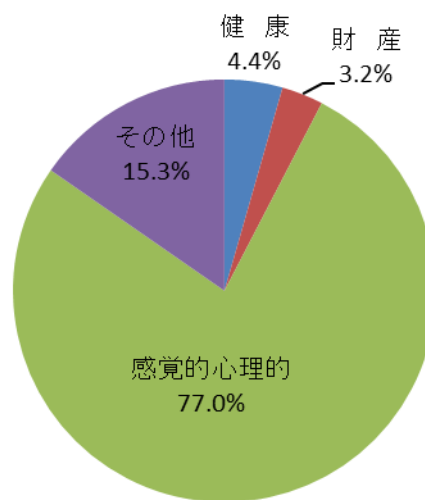


図 3 被害の種類別公害苦情割合

表 4 公害苦情処理状況別件数

(単位:件)

種類	処理状況	直接処理	警察・国等へ	翌年度へ	その他	計
大気汚染		105			4	109
水質汚濁		55	4	3	8	70
土壌汚染						
騒音		111	1	2	5	119
振動		11				11
地盤沈下						
悪臭		85	3	1	8	97
7公害以外		429	8		46	483
計		796	16	6	71	889